

Rotary

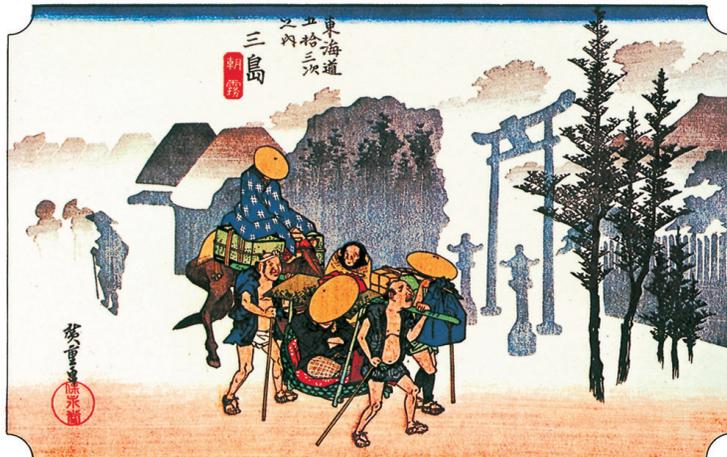


R. I. 第2620地区 静岡第1グループ
三島西ロータリークラブ

週報

第2250号

事務所 静岡県三島市泉町9-8
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市本町6-35 呉竹
TEL(055)975-3210
会長 森崎 祐治 幹事 川名 正洋



広重版画より 三島 朝霧

第2321回例会

2022.4.7晴

司会 小塚英樹君

国歌斉唱 四つのテスト

ロータリーソング 「奉仕の理想」
指揮 杉崎亮慈君

会長挨拶 会長 森崎祐治君

2月3月は休会となってしまいました。久しぶりの例会です。
この間の出来事を少しお伝えしたいと思います。
2月は休会としましたがパスト会長会議、理事役員会を開催し必要な協議を行いました。
一つは創立50周年記念式典の実施についてでしたが協議の結果は皆様に文書でお伝えしたように1年延期して実施しようということにいたしました。趣旨を尊重してしっかり準備したうえで開催しようというものです。この点をご理解の上来年に向けて皆さんと取り組んでいきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

3月に入って12日に甲子園出場の日大三島高校支援のため3クラブ合同で硬式ボールの寄贈を日大三島高校の野球場で贈呈式を行いました。結果は1回戦敗退でしたが健闘しました。

また地区補助金については苗栗RCとの中学生交換研修の代わりの変更申請を出していましたがこれが認められて三島国際交流協会に海外とのWeb交流のための機材を寄贈することになりました。

また、3月は苗栗RCの51周年の式典が開催されました。祝辞を送りましたがその後会長よりお礼のメールをいただきました。

さらに先月は全国的にサイバー攻撃が増えて我がロータリークラブ会員にも会員を名乗る偽メールが何通も届きました。注意のメールを出しましたが皆さん大丈夫だったでしょうか。

2月24日に始まったロシアのウクライナ侵攻は予想を超える規模になり終結のめどは立っていません。一刻も早い停戦が待たれます。2620地区としてDDFからウクライナ災害救援支援補助金として難民支援のために4万ドルを3月8日に寄贈しました。

またこの影響もあり原油や食料品の価格が上がり円安が進んでいます。経済への影響も深刻です。平和であることの有難さを改めて感じます。

コロナもピークは過ぎたものの高止まり傾向です。私の会社でも先月初めて陽性者が出ました。まだまだ注意が必要です。

私たちの事業もRC例会も平時の状態に戻れるように予防を徹底してまいりましょう。

なお来週は小林ガバナーがRIからの50周年へのお祝いの親書を例会時に届けていただけるそうです。また5月には地区大会が甲府で計画されています。よろしくお願ひします。

“こんにちは、ようこそ”

ゲスト 栗原康浩さん
(関本(文)君・前田(房)君・木村君・川名君のゲスト)

出席報告

	出席総数	出席率	メンバーアップ	修出席率
前々回	40/47	85.11%	44/47	93.62%
今回	47/51	90.38%	会員総数	52名

欠席者 芦川君、諏訪部(照)君、南木君、横溝君

2021~2022年度
国際ロータリー会長
シェカール・メータ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

私、窪田明は1952年10月10日に旧清水市三保で次男として生まれました。

保育園時代は家を出て鞆を裏において池や野原で遊んでいたようです。小学校に入っても上級生とケンカしたり授業中に歌を歌ったりして落ち着きがなかったようです。しかし5年生から始めたサッカーは一所懸命やるようになり、少しは落ち着いてきたようです。

中学校に入ってからサッカー一筋の生活でした。しかし2年生の夏休みのときに悪い仲間と付き合うようになり、サッカーをせずに海水浴場の女子更衣室を覗いたり、アベックに爆竹を鳴らしたりして悪さばかりしていました。

その時キャプテンにお前がゴールキーパーをしないとだめだと言われ、スイッチが入りました。その時の自分の中では正キーパーは無理、と諦めていました。それを境に頑張り、秋の新人戦には正キーパーとして出場しました。

私の出身校の清水五中は私が1年生のときは県大会で藤枝中学を破り県大会優勝したことがある学校です。高校は静岡商業に入学、卒業後は川崎製鉄知多研究所に入社しサッカー部がなかったので仲間とともに作りました。

3年程居たのですが、研究所ということで周りの上司が「東大」「名大」「東北大」出身で私も大学に行きたくなり、たまたま東京経済大学に入り相変わらずサッカーばかりしておりました。

学校の先生になろうとしましたが商業高校の採用試験に落ちました。その時高校時代の恩師がカトリック系の女子校の空きがあり、来てほしいと言われましたが、「アーメン」は自分には合わないと思い辞退しました。

サッカーは社会人になってからも清水エスパルスの前身の清水クラブでプレーしており、全国社会人大会において準優勝したことがあります。

その時の仕事は北川木材工業という清水の製材工場の営業をしておりました。

1980年に結婚し、一男二女の子どもも授かりました。

人生の転機になったのは1986年1月30日に錦田中学校の前で「谷田木材」を立ち上げました。

そのきっかけになったのは、雪沢ハイツを建てたのですが、家賃収入が毎月20万円入る予定が10万円しか入らないとのことで、女房の親父が私に商売をやれと言われやらせてもらうことが出来ました。はじめは建具材と造作材を中心として商いをしていましたが、段々と建材品に代わられ減少していきました。その時福島材木店の常務から広葉樹・針葉樹のテーブル、カウンターをやらないかと言われやるようになりました。

その最中、倫理法人会に入会したり、三島西ロータリーに入会させていただいて今の自分があります。

西ロータリーでは親睦一座の主役に諏訪部さんに口説かれて一本刀の土俵入りを西ロータリーの40周年に出させてもらいました。はじめはいやでいやで仕方有りませんでしたが、やっっていくうちに楽しくなって皆さんと仲良くなれたと思います。谷田木材の産業革命は2015年に巾1250mmのプレーナーサンダーを購入したときでした。当時2,300万円と言われましたが、セールスに来たときに「1,600万円なら買ってやる」と啖呵を切りました。一週間後セールスマンが1,600万円でもいいからどうですかと言われ、「銀行が出したら買う」と言っていました。そのときロータリーの夜間例会があり静岡中央銀行の野口専務に交渉して今があります。

当時「お前は一生懸命やっているからなんとかする。」と言われてとてもありがたく思う次第です。そしてプレーナーサンダーを導入し地場では一番広い板を削れるようになり、又今月の13日には曲がった板をまっすぐにする修正プレスを導入します。巾1350mm、長さ4.5Mのプレスです。小林機械の専務さんによると日本一のプレスでは、とのことでした。

新たなステージに上がるため工場を広げようと検討中です。現在は木材の販売卸、小売、そして木材加工を中心にテーブル、カウンター等の制作を手掛けています。毎月第四土曜日には塚原の倉庫を開放しています。皆さんのテーブル、カウンター等を制作しますので谷田木材のホームページを参考にしてください。

西ロータリーに入会したばかりのとき、会費を払っていればいいとの頭があり、なかなか参加しませんでした。

テーブル会に参加したとき先輩からもっと出てくるように指導されました。そのときに松韻の伊丹さんからお話をいただきました。その話は、昼の時間に餃子を焼いていた際、キミサワさんにロータリーに入会しなさいと言われたそうです。

「誰が餃子を焼くのですか。」と言うと「いいから来い。」伊丹さんは入会されました。すると従業員の人が餃子を焼いたとのことでした。キミサワさんいわく、「伊丹君、君は餃子を焼くことが仕事だけど、餃子を食べる人を店に連れてくるのが一番大切な社長の仕事だよ。」と言われたそうです。

私も職人さんに「社長は昼間から酒を飲んでもいいから俺たちが遊ばないように仕事を持ってきてくれ。」と言われます。

西ロータリーでは小野金弥先輩はじめ、ゴルフ同好会では旅行組として参加させてもらい関本先輩、矢岸先輩等みなさんに大変お世話になっている窪田明です。

最後に三島西ロータリーを通じて職業奉仕の精神で喜んで進んで働きます。

つたない話を最後まで聞いていただいてありがとうございます。

幹事報告

幹事 川名正洋君

4月行事予定(母子の健康月間)

- ① 7日(木) 呉竹 11:30 理事・役員会
12:30 例会 卓話 窪田明君
- ② 14日(木) 呉竹 18:30 夜間例会 親睦例会
小林聰一郎ガバナー・
齋藤嗣樹地区副幹事訪問
- ③ 28日(木) 呉竹 12:30 例会 地区協議会報告
副会長 ガバナー補佐訪問

5月行事予定(青少年奉仕月間)

- ① 5日(木) 祝日休会
- ② 12日(木) 呉竹 17:30 理事・役員会
18:30 夜間例会 クラブミーティング
- ③ 26日(木) 呉竹 12:30 例会 卓話 柴崎恵子君

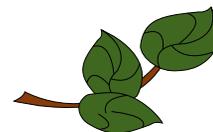
2.

- ①清水銀行の宇江喜さんが転勤になり後任として酒井丈暢さんが入会されます。
- ②4月14日例会に小林聰一郎ガバナー・齋藤嗣樹地区副幹事がシェカール・メータRI会長からの創立50年に対するの賞状を持って訪問されます。
- ③4月29日にZOOMにて地区奉仕活動セミナーがあります。出席義務者は会長・幹事・奉仕活動委員長・クラブ奉仕委員長・入会3年未満の新会員です。
- ④5月21/22日に甲府にて国際ロータリー2620地区地区大会が開催されます。
- ⑤5月26日(木)を例会日とします。呉竹12:30開会
- ⑥3/12日に日大三島野球部へボール贈呈してきました。その様子は3/15日の静岡新聞に掲載されました。尚、その寄付金は会より支出させていただきます。
- ⑦吉原富士山RCからウクライナ人道支援チャリティーコンサートのご案内がありました。
- ⑧2620地区小林ガバナーからウクライナ災害支援補助金として地区財団活動資金から4万ドル寄贈したという連絡がありました。
- ⑨苗栗RCから51周年記念式典に際し森崎会長が送った祝辞に対しお礼状が届きました。
- ⑩2023-2024年度ロータリー青少年交換長期派遣候補学生「募集中止」のお知らせがありました。
- ⑪三島市教育委員会から令和4年度三島地区中学生職場体験事業「ゆめワーク三島」の生徒受け入れの依頼がありました。

理事会

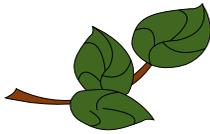
1.報告・協議事項

- ①4月29日 地区奉仕活動委員会セミナー(zoom)について
出席義務者は会長・幹事・奉仕活動委員長・クラブ奉仕委員長・入会3年未満の新会員です。
- ②5月21日・22日 国際ロータリー2620地区 地区大会について
参加者:森崎会長・川名幹事・鈴木郁夫委員長・平出委員長・千葉委員長・柴崎委員長・木村委員長
交通手段:木村さんの車に鈴木さん・平出さん・柴崎さん同乗 千葉さん単独で 交通費は会より実費分を支払う
- ③5月例会変更について
5月の例会が当初の予定が変更になり12日1回になってしまうので、5月26日(木)を例会日とする。卓話は柴崎恵子さん。
- ④日大三島野球部へボール贈呈について
前回の理事会では、1人1000円集めるとしたが、休会が続いて食事代とかかからず予算があるので全額(60,000円)会から支出する。
5/12日ボール贈呈、5/15日静岡新聞に掲載
- ⑤清水銀行の宇江喜さんが転勤になり後任として酒井丈暢さんが入会されます。
- ⑥4月14日例会に小林聰一郎ガバナー・齋藤嗣樹地区副幹事がシェカール・メータRI会長からの創立50年に対するの賞状を持って訪問されます。
- ⑦ その他
 - ・第7回日台ロータリー親善会議福岡大会の案内
 - ・苗栗ロータリークラブより51周年記念式典のお礼
 - ・吉原富士山RCからウクライナ人道支援チャリティーコンサートの案内
 - ・2023-2024年度 ロータリー青少年交換 長期派遣候補学生「募集中止」の案内
 - ・三島市教育委員会から令和4年度三島地区中学生職場体験事業「ゆめワーク三島」の生徒受け入れの依頼がありました。



おめでとう

- 会員誕生日 鈴木(正)君、藤江君、相山君、
諏訪部(敏)君、森崎君、秋山君、
澤田君、関本(文)君、伊丹君、
杉崎君、前田(博)君、前田(房)君、
西本君、野田君、町野君、和田君
- 入会記念日 加藤君、赤池君
- 奥様誕生日 川名君、森藤君、桐部君、赤池君、
矢岸君、原君、遠藤(眞)君、
鈴木(正)君、千葉君、小塚君、
遠藤(正)君、木村君、西川君
- ご主人誕生日 橋本君
- 結婚記念日 川名君、森崎君、三田君、秋元君、
矢岸君、野田君、小塚君、須田君



スマイルボックス

- ◆橋本君、今日は夫の誕生日で、29日は結婚50周年になるため、PCR検査2回クリアして瀬戸内海クルーズに行ってきた。
- ◆秋山君、双子の娘たちが本日中学校に入学しました。入学式に参列する為、早退いたします。
- ◆栗原君、新型コロナウイルス蔓延防止重点措置の発令により、100日以上のご無沙汰となりましたが、去る昨年12月の妻の通夜、告別式には、ご多用中、また新型コロナの流行にもかかわらず、多数の方々のご焼香を賜り、ご霊前にはご丁寧なるお供物など戴き、厚く御礼申し上げます。亡き妻もさぞ感謝していることと思います。少し短い人生でしたが、皆様に愛され、楽しい人生であったと思います。ありがとうございました。
- ◆森藤君、家を購入しました。35年払える様がんばります。
- ◆和田君、皆様お元気ですか？久しぶりにお会いできてうれしいです。
- ◆窪田君、本日卓話です。宜しくお願いします。
- ◆ゴルフ同好会、1月23日(日)第5回森崎年度ゴルフコンペを沼津ゴルフクラブにて開催しました。優勝平出さん・準優勝岩崎さん・3位西川さんでした。3月20日(日)第6回森崎年度ゴルフコンペを函南ゴルフ倶楽部にて開催しました。優勝伊丹さん・準優勝秋山さん・3位小塚さんでした。次回は4月17日(日)大仁ゴルフで開催します。

ROTARY NEWS

ウクライナでの戦争により、民間人の避難が余儀なくされ、深刻な人道的影響が出ています。国連によると、350万人以上(その大半は女性と子ども)が近隣諸国とヨーロッパ全域に避難し、ウクライナ国内の避難民も約700万人に上っています。難民に食糧、水、医療、シェルターを提供するため、欧州や世界各地のロータリークラブとローターアクトクラブが、周辺地域の会員とともに迅速に支援活動に乗り出しています。ロータリー財団は、ロータリー地区が実施している救援活動を支えるために世界中のロータリー会員や一般の方々から寄付することのできる正式な窓口を設置しました。財団は、その主な窓口として災害救援基金を指定しました。現在までに730万ドル以上のご寄付がこの基金に寄せられています。以下に、4月1日時点での最新のプロジェクトをいくつか紹介します。第2231地区(ポーランド)のクラブは、50,000ドルの災害救援補助金を活用して、ウクライナから逃れてきた難民に移動手段、宿泊場所、食料、医療援助を提供しています。

第2240地区(チェコ共和国)は、被災者のために寝袋、医薬品、食料、除細動器、心電図装置、酸素濃縮器など5万ドル相当の物資を購入しました。

ドイツの地区ガバナーは、会員による取り組みやオンラインでの支援活動の調整にあたる全国規模のタスクフォースを設置しました。政府機関や非政府組織との窓口となるタスクフォースの事務局は、ベルリンに設置されています。

フランス全土のロータリークラブが力を結集して、難民のための必要物資の収集と配布にあたっています。国内のクラブから寄せられた寄付と物資は、地区ガバナーが取りまとめ、ウクライナのロータリークラブの支援のほか、ポーランドとルーマニア経由でやってきた難民の支援や、これらの国にいる難民のフランス移送などに役立っています。ニーズの特定は、フランスがかかわる複数の国際共同委員会が行っています。第1910地区(オーストリア)は、25,000ドルの災害救援補助金を活用して、オーストリアに逃れてきたウクライナ難民のために、宿泊場所、ベビー用品、医薬品、衛生用品、心のケア、食料、電化製品などを提供しています。

(週報担当:赤池克斗)